

# Adobe Creative Cloudアプリの活用

紙媒体、Web、映像まであらゆるクリエイティブツールが揃うAdobe CC。  
出版業界ではおなじみのInDesign、Illustrator、Photoshop以外の  
多彩なアプリケーションとその活用についてご紹介します。

## ■多彩なラインナップのAdobe CC

Adobe CCには、出版業界ではおなじみのInDesign、Illustrator、Photoshopだけでなく、クリエイティブワークを支援する数多くのアプリケーションがパッケージされています。映像編集ソフトであるPremierePROやAfter Effects、Web制作のプロが愛用するDreamweaverなどは、各業界においてスタンダードなソフトウェアとして広く使われています。その他にも、下の表で紹介するようにAdobe CCには目的に応じて使い分けられる20種類以上のアプリケーションが用意されています。

高度で専門的なツールだけでなく、Adobe独自のユニークなアプリもラインナップされています。例えばFuseは手間のかかるモデリング作業をしなくても、簡単に3Dキャラクターを作成することができます。Project Felixは2D写真に3Dオブジェクトを違和感なく合成するグラフィックツールです。これらのアプリで作成したドキュメントはPhotoshopで編集することができます。それぞれのアプリを相互に連携させられる点が、Adobe CC最大のメリットです。

## ■当社での活用例

当社で行っている教材ムービー作成サービスはEdge Animateを用いています。これはFlashではなく、HTML5の技術を使いアニメーションを作成するツールです。ブラウザで再生するため、プラットフォームを問わず閲覧することができます。既存のDTPデータから、Illustratorで作成された図版を容易に流用することができるため、紙媒体の資産を活かしたデジタルコンテンツが制作可能です。

Web制作においては、DreamweaverだけでなくMuseも使用しています。Museはコードを書かなくてもWebサイトの制作ができるツールです。HTMLやCSSの知識がなくても本格的なWebページがデザインでき、インターフェースもDTPツールと似ているため、当社のデザイン力を遺憾なく発揮できます。

当社ではこれらの多彩なアプリに、自動処理やデータベース技術、プラグインソフト等を連携させることで、効率的で付加価値の高いコンテンツ制作を提供しています。

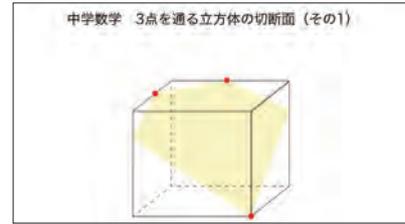
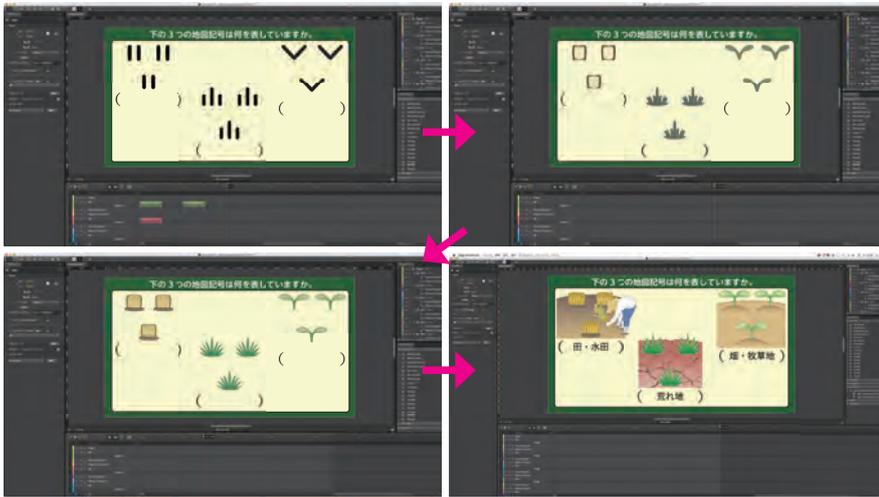
## Adobe CCで使える主なアプリケーション (InDesign Illustrator Photoshop以外)

デスクトップアプリ	PremierePRO	Youtubeからハリウッド映画まで、あらゆる映像フォーマットに対応したビデオ編集ソフト
	After Effects	映像のデジタル合成やモーショングラフィクス、映像タイトル制作のスタンダード
	Dreamweaver	Webデザイナーに愛用されているオーサリングソフト
	Muse	コードを記述せずにWebオーサリングが可能。レスポンシブルサイトにも対応している
	Fuse	人体のパーツを選択するだけで、人物の3Dモデリングができる。Photoshopとも連携
	Edge Animate	HTML5を活用したアニメーションオーサリングツール
	Lightroom	写真の現像、編集、加工、調整に特化したカメラマン必携のツール
	Character Animator	キャラクターデータをモーショントラッキングで簡単にアニメーション化
	Project Felix	簡単な操作で3Dオブジェクトを2D写真に合成。3Dオブジェクトの加工・編集もできる
モバイルアプリ	Illustrator Draw	モバイルデバイスで手軽にベクターアートを描ける。Illustratorとシームレスに連携
	Photoshop Sketch	手書き感覚で気軽にスケッチできる。Photoshopとシームレスに連携
	Comp	印刷物やWebなどのラフレイアウトを手書き感覚で作成。InDesignやIllustratorと連携
	Photoshop Mix	写真の切り抜きや合成などPhotoshopの機能をモバイルデバイス上で実現
	Premiere Clip	モバイルデバイス上で映像編集が可能。PremiereProとシームレスに連携

## ●Edge Animate

サンプルムービーはこちらで閲覧できます→

<http://www.meisho-do.co.jp/kyouzai/>



Webサイトの動的バナーなどのアニメーション作成はもちろん、当社ではIllustratorで作成された社会や理科の図版を元にアニメーション化を行っています。HTML5データのため、非常に容量の軽いデータに仕上がることも特徴です。

## ●Project Felix

3Dオブジェクトを、背景として用意した2D画像に合成できます。アプリが3Dオブジェクトのライティング等の処理を自動で行います。雑誌や書籍の装丁向けのビジュアルを容易に作成することができます。



Project Felixの画面



InDesignの画面

## ●Muse

DTPライクな操作感でWebデザインができます。ブラウザを選ばないレスポンスなサイトもコーディングすることなく作成できるのが大きな特徴です。ランディングページの作成にも威力を発揮します。



Museの画面



Dreamweaverの画面

## モバイルアプリケーションの活用

Adobe CCはモバイルアプリケーションも充実しています。当社ではお客様との打ち合わせにもそれらを活用。デザインの打ち合わせではCompを用いて、お客様の目の前でサムネイルを描いてイメージを伝えます。イラストの打ち合わせであれば、Illustrator Drawでモバイルデバイス上にラフを描いて、その場でタッチの見本を確認いただけます。そのデータを社に持ち帰り、InDesignやIllustratorなどのデスクトップアプリケーションと連携させることで作業の効率化を図っています。



Compの画面



InDesignの画面



Illustrator Drawの画面



Illustratorの画面